Right-To-Use ライセンスの設定

- 機能情報の確認，1 ページ
- RTU ライセンスの設定に関する制約事項，1 ページ
- RTU ライセンスの設定に関する情報，2 ページ
- RTU ライセンスの設定方法，6 ページ
- RTU ライセンスのモニタリングおよびメンテナンス，12 ページ
- RTU ライセンスの設定例，13 ページ
- RTU ライセンスに関する追加情報，17 ページ
- RTU ライセンスの機能履歴と情報，18 ページ

機能情報の確認

ご使用のソフトウェア リリースでは、このモジュールで説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。最新の機能情報および警告については、使用するプラットフォームおよびソフトウェア リリースの Bug Search Tool およびリリース ノートを参照してください。このモジュールに記載されている機能の詳細を検索し、各機能がサポートされているリリースのリストを確認する場合は、このモジュールの最後にある機能情報の表を参照してください。

プラットフォームのサポートおよびシスコ ソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator には、http://www.cisco.com/go/cfn からアクセスします。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

RTU ライセンスの設定に関する制約事項

次に、RTU ライセンスの設定および使用に関する制約事項を示します。

- AP-Count ライセンスは注文が可能で、スイッチ上で事前にアクティブ化できます。

- イメージ ベースのライセンスは、アップグレードできます。AP-Count ライセンスは非アクティブ化したり、スイッチとコントローラとの間で移動したりできます。
- ライセンスをアクティブ化するには、新しいライセンス レベルを設定した後にスイッチを再起動する必要があります。AP-Count ライセンスをアクティブ化するために再起動する必要はありません。
- 期限切れの評価ライセンスは、再起動後は再アクティブ化できません。
- スイッチ スタックのスタック メンバは同一のライセンス レベルを実行する必要があります。ライセンス レベルが異なる場合、スイッチは変更されてスタックのアクティブ スイッチから再起動されるまで、スタックに参加しません。
- 追加 AP-Count ライセンスは、工場出荷時にインストールされます。

関連トピック

イメージ ベース ライセンスのアクティブ化, （6 ページ）
例：RTU イメージ ベースのライセンスのアクティブ化, （13 ページ）

RTU ライセンスの設定に関する情報

Right-To-Use ライセンス

Right-To-Use（RTU）ライセンスでは、特定のライセンス タイプおよびレベルを注文してアクティブ化し、ライセンスの使用状況をスイッチで管理することができます。期間別に注文できるライセンスのタイプは次のとおりです。

- 永久ライセンス：特定の機能を備え、有効期限のないライセンスを購入できます。
- 評価ライセンス：スイッチに事前にインストールされています。使用有効期間は90 日です。

永久ライセンスまたは評価ライセンスをアクティブ化するには、エンドユーザ ライセンス契約（EULA）を承認する必要があります。

永久ライセンスは 1 つのデバイスから別のデバイスに移動できます。ライセンスをアクティブ化するには、スイッチを再起動する必要があります。

評価ライセンスを有効にすると、90 日間で有効期限が切れます。評価ライセンスはスイッチのマニュファクチャリング イメージであり、別のスイッチに移動できません。ライセンスが有効になると、このタイプのライセンスは期限が切れるまで非アクティブ化できません。評価期間が終了すると、次のリロード時にスイッチ イメージがデフォルトのライセンスに戻り、ネットワーク操作には影響しません。

関連トピック

イメージ ベース ライセンスのアクティブ化, （6 ページ）
例：RTU イメージ ベースのライセンスのアクティブ化, （13 ページ）

Right-To-Use イメージ ベースのライセンス

Right-To-Use イメージ ライセンスは、特定のイメージ ベースのライセンスに基づき、次の一連の機能をサポートします。

- LAN Base：レイヤ 2 の機能。
- IP Base：レイヤ 2 およびレイヤ 3 の機能。
- IP Services：レイヤ 2、レイヤ 3、IPv6 の機能（スイッチにのみ適用され、コントローラには適用されません）。

Right-To-Use ライセンスの状態

特定のライセンス タイプとレベルを設定した後は、ライセンスの状態をモニタすることでライセンスを管理できます。

表 *1*：*RTU* ライセンスの状態

License State	説明
Active, In Use	EULA が承認され、デバイス再起動後にライセンスが使用されています。
Active, Not In Use	EULA が承認され、ライセンスが有効になった時点で、スイッチを使用する準備が整っています。
非アクティブ化	EULA が承認されませんでした。

イメージ ベースのライセンスの状態をモニタする場合のガイドラインは次のとおりです。

- 購入した永久ライセンスは、スイッチの再起動後のみに *Active, In Use* 状態に設定されます。
- 複数のライセンスを購入した場合は、再起動すると最も高い機能セットのライセンスがアクティブ化されます。たとえば、IP Services ライセンスがアクティブ化され、LAN Base ライセンスはアクティブ化されません。
- スイッチの再起動後も、購入済みの残りのライセンスは **Active, Not In Use** 状態のままです。

（注） AP-Count ライセンスの場合に状態を「Active, In Use」に変更するには、まず、評価 AP-Count ライセンスが非アクティブ化されているようにする必要があります。

スイッチ スタックのライセンスのアクティブ化

Right-To-Use ライセンスはスイッチ スタックでサポートされます。スイッチは、StackWise-480 ポートを介して接続された最大 9 台のスタック構成対応スイッチから構成されます。スタック内の 1 個のスイッチはアクティブなスイッチとして識別され、残りのスイッチはスタンバイ スイッチになります。アクティブなスイッチは、アクティブ コンソールから RTU ライセンスを使用してアクティブ化されます。スタック内のスタンバイ スイッチのライセンス レベルは、同時にアクティブにすることができます。

（注） 1 つのスイッチ スタックにライセンス レベルを混在させることはできません。また、スイッチは同じプラットフォームでなければなりません。

ライセンス レベルを変更するには、スタック ケーブルが接続されている場合は、新たに追加されたスタック メンバーを切断する必要はありません。アクティブなスイッチ コンソールを使用して、新しいメンバーのライセンス レベルをアクティブ スイッチと同じに設定し、新しいメンバーを再起動してスタックに参加させます。

モビリティ コントローラ モード

AP-Count ライセンスは、スイッチがモビリティ コントローラ モードになっている場合にのみ使用します。MC は、AP-CountAP-Count ライセンスをトラッキングするゲートキーパであり、アクセス ポイント参加を許可または拒否できます。

AP-Count ライセンスはスイッチを、CLI で設定可能なモビリティ コントローラ モードで実行して管理します。

関連トピック

モビリティ モードの変更, （11 ページ）

Right-To-Use AP-Count ライセンス

Right-To-Use（RTU）ライセンスにより、特定のライセンス タイプを注文およびアクティブ化してライセンスの使用状況をスイッチで管理することができます。

特定の数の追加アクセス ポイント数ライセンスとともにスイッチを注文できますが、注文するライセンスの総数は501000を超えることはできません。スイッチを受け取った後でも追加アクセス ポイント数のライセンスを注文できます。

たとえば、 50700 の新しい追加ライセンスを注文した場合、それらの注文した追加ライセンスのみをスイッチに追加できます。ライセンスの追加単位は 1 です。ただし、スイッチに追加するライセンスの総数が 50 1000 を超えないようにします。

CLI を使用してアカウント ポイント数ライセンスを管理し、CLI と GUI の両方で現在使用中のアクセス ポイント数を確認できるようにスイッチを設定できます。

アクセス ポイント数ライセンスを管理し、CLI で現在使用中のアクセス ポイント数を確認できるようにスイッチを設定できます。

以下では、2 種類のアクセス ポイント ライセンスについて説明します。

1 アクセス ポイントの永久ライセンス

- 追加アクセス ポイント数ライセンス：後でスイッチのキャパシティを増やすために追加ライセンスを購入できます。追加アクセス ポイント数ライセンスをあるスイッチから別のコントローラに換えることができます。

2 アクセス ポイントの評価ライセンス

- ライセンスを購入する前に、評価ライセンスをアクティブ化して、多くのアクセス ポイントを評価できます。
- 評価できるアクセス ポイントの最大数は 50 1000 です。
- アクセス ポイント ライセンスを使用した評価期間は 90 日です。
- CLI から評価ライセンスのアクティブ化と非アクティブ化が行えます。

関連トピック

ap-count ライセンスのアクティブ化, （8 ページ）
アップグレード ライセンスまたはキャパシティ Adder ライセンスの取得, （9 ページ）
ライセンスの再ホスト, （10 ページ）

Right-to-Use AP-Count 評価ライセンス

アクセス ポイント数の多いライセンスにアップグレードする場合は、永久バージョンのライセンスにアップグレードする前に評価ライセンスを試すことができます。たとえば、使用している永久ライセンスのアクセス ポイント数が 50 の場合に、アクセス ポイント数が 100 の評価ライセンスを 90 日間試用できます。たとえば、使用している永久ライセンスのアクセス ポイント数が 10 の場合に、アクセス ポイント数が 15 の評価ライセンスを 90 日間試用できます。

評価ライセンスがアクティブ化されると、AP-Count 永久ライセンスは無視されます。最大でサポート対象の1,000 のアクセス ポイントのライセンスを 90 日間利用できます最大でサポート対象の 25 のアクセス ポイントのライセンスを 90 日間利用できます。

操作の中断を避けるために、スイッチは、評価ライセンスの有効期限が切れてもライセンスを変更しません。期限切れ警告メッセージは有効期限日の 5 日前から毎日表示されます。90 日後に、評価ライセンスは期限切れになり、警告メッセージが表示されます。評価ライセンスをディセーブルにし、永久ライセンスを購入する必要があります。

評価ライセンスの期限が切れた後にスイッチを再起動すると、ライセンスのデフォルトが永久ライセンスに設定されます。

関連トピック

ap-count ライセンスのアクティブ化, （8 ページ）
アップグレード ライセンスまたはキャパシティ Adder ライセンスの取得, （9 ページ）
ライセンスの再ホスト, （10 ページ）

Right-To-Use Adder AP-Count 再ホスト ライセンス

あるデバイスのライセンスを無効にして、別のデバイスにインストールする操作を再ホストと呼びます。デバイスの目的を変更するために、ライセンスのリホストが必要になる場合があります。たとえば、Office Extend または屋内アクセス ポイントを別のスイッチに移動する場合、あるスイッチから別のコントローラに基本ライセンスを移行できます。

ライセンスを再ホストするには、あるデバイスの Adder AP-Count ライセンスを非アクティブ化し、別のデバイスで同じライセンスをアクティブ化します。

評価ライセンスを再ホストすることはできません。

RTU ライセンスの設定方法

イメージ ベース ライセンスのアクティブ化

手順の概要

1. **license right-to-use activate** {**ipbase** |**ipservices** | **lanbase**} {**all** | **evaluation all** } [**slot** *slot-number*] [**acceptEULA**]
2. **reload** [*LINE* | **at** | **cancel** | **in** | **slot** *stack-member-number* | **standby-cpu**]
3. **show license right-to-use usage** [**slot** *slot-number*]

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	**license right-to-use activate** {**ipbase** |**ipservices**	**lanbase**} {**all**	**evaluation all** } [**slot** *slot-number*] [**acceptEULA**] 例： `Switch# license right-to-use activate ipservices all acceptEULA`	ライセンス レベルをアクティブにします。すべてのスイッチ上でアクティブ化され、EULA への同意が含まれることもあります。

	コマンドまたはアクション	目的
		（注） EULA に同意しない場合は、変更した設定はリロード後に反映されません。デフォルトのライセンス（または非アクティブ化されたライセンス）がリロード後にアクティブになります。

ステップ 2	**reload** [*LINE* | **at** | **cancel** | **in** | **slot** *stack-member-number* | **standby-cpu**]
	
	例：
	`Switch# reload slot 1`
	`Proceed with reload? [confirm] y`
		特定のスタック メンバをリロードし、RTU 追加 AP-Count ライセンスのアクティブ化プロセスを完了します。
		（注） これまでに同意していなかった場合は、リロード後に同意を促すメッセージが表示されます。
		ライセンス レベルを変更する場合は、設定を保存する必要はありません。ただし、リロードする前にすべての設定が適切に保存されていることを確認することをお勧めします。再起動時に高いライセンス レベルから低いライセンス レベルに変更すると、適用できない CLI は削除されます。アクティブに使用される低いライセンス レベルの機能はすべて削除されないようにしてください。

ステップ 3	**show license right-to-use usage** [**slot** *slot-number*]
	
	例：
	`Switch# show license right-to-use usage`
	`Slot#  License Name  Type  usage-duration(y:m:d)  In-Use  EULA`
	`---`
	`1  ipservices  Permanent  0 :10:27  yes  yes`
		詳細な使用状況に関する情報を表示します。

	コマンドまたはアクション	目的
	1 ipservices Evaluation 0 :0 :0 no no 1 ipbase Permanent 0 :0 :9 no yes 1 ipbase Evaluation 0 :0 :0 no no 1 lanbase Permanent 0 :11:12 no yes ---------- Switch#	

関連トピック

RTU ライセンスの設定に関する制約事項, （1 ページ）
Right-To-Use ライセンス, （2 ページ）
RTU ライセンスのモニタリングおよびメンテナンス, （12 ページ）
例：RTU イメージ ベースのライセンスのアクティブ化, （13 ページ）

ap-count ライセンスのアクティブ化

手順の概要

1. **license right-to-use activate**{**apcount** *ap-number* **slot** *slot-num*} | **evaluation**} [**acceptEULA**]
2. **show license right-to-use usage** [**slot** *slot-number*]

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	**license right-to-use activate**{**apcount** *ap-number* **slot** *slot-num*}	**evaluation**} [**acceptEULA**] 例： Switch# **license right to use activate apcount 5 slot 1 acceptEULA**	1 つ以上の追加 AP-Count ライセンスをアクティブ化し、ただちに EULA に同意します。
ステップ 2	**show license right-to-use usage** [**slot** *slot-number*] 例： Switch# **show license right-to-use usage** Slot# License Name Type usage-duration(y:m:d) In-Use EULA ---------- 1 ipservices permanent 0 :3 :29 yes yes	詳細な使用状況に関する情報を表示します。

	コマンドまたはアクション	目的
	1 ipservices evaluation 0 :0 :0 no no 1 ipbase permanent 0 :0 :0 no no 1 ipbase evaluation 0 :0 :0 no no 1 lanbase permanent 0 :0 :0 no no 1 apcount evaluation 0 :3 :11 no no 1 apcount base 0 :0 :0 no yes 1 apcount adder 0 :0 :17 yes yes Switch#	

関連トピック

RTU ライセンスのモニタリングおよびメンテナンス，（12 ページ）
Right-To-Use AP-Count ライセンス，（4 ページ）
Right-to-Use AP-Count 評価ライセンス，（5 ページ）

アップグレード ライセンスまたはキャパシティ Adder ライセンスの取得

キャパシティ Adder ライセンスを使用して、スイッチがサポートするアクセス ポイントの数を増やすことができます。

手順の概要

1. **license right-to-use** {**activate** | **deactivate**} **apcount** {*ap-number* | **evaluation** } **slot** *slot-num* [**acceptEULA**]

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	**license right-to-use** {**activate**	**deactivate**} **apcount** {*ap-number*	**evaluation** } **slot** *slot-num* [**acceptEULA**] 例： Switch# **license right to use activate apcount 5 slot 2 acceptEULA**	1 つ以上の追加 AP-Count ライセンスをアクティブ化し、ただちに EULA に同意します。

関連トピック

Right-to-Use AP-Count 評価ライセンス，（5 ページ）

Right-To-Use AP-Count ライセンス，（4 ページ）

ライセンスの再ホスト

ライセンスを再ホストするには、1 つの スイッチ のライセンスを非アクティブ化し、別の スイッチ で同じライセンスをアクティブ化します。

手順の概要

1. **license right-to-use deactivate [license-level] apcount** *ap-number* **slot** *slot-num*
2. **license right-to-use activate [license-level] slot** *slot-num* [**acceptEULA**]

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的

ステップ 1	**license right-to-use deactivate [license-level] apcount** *ap-number* **slot** *slot-num*
	
	例：
	`Switch# license right-to-use deactivate apcount 1 slot 1`
	
	例：
	`Switch# license right-to-use deactivate ipbase slot 1`
		1 つのスイッチのライセンスを非アクティブ化します。ここでは、「ipbase」ライセンス レベルを例にしています。

ステップ 2	**license right-to-use activate [license-level] slot** *slot-num* [**acceptEULA**]
	
	例：
	`Switch# license right to use activate ipbase slot 2 acceptEULA`
	
	例：
	`Switch# license right-to-use activate ipbase slot 2 acceptEULA`
		別の スイッチ のライセンスをアクティブ化します。ここでは、「ipbase」ライセンス レベルを例にしています。

関連トピック

Right-To-Use AP-Count ライセンス，（4 ページ）
Right-to-Use AP-Count 評価ライセンス，（5 ページ）

モビリティ モードの変更

手順の概要

1. **wireless mobility controller**
2. **write memory**
3. **reload** [*LINE* | **at** | **cancel** | **in** | **slot** *stack-member-number* | **standby-cpu**]
4. **no wireless mobility controller**
5. **write memory**
6. **reload** [*LINE* | **at** | **cancel** | **in** | **slot** *stack-member-number* | **standby-cpu**]

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的

ステップ 1	**wireless mobility controller**
	
	例：
	`Switch(config)# wireless mobility controller`
	`%`
	`Mobility role changed to Mobility Controller.`
	`Please save config and reboot the whole stack.`
		モビリティ エージェント モードのスイッチをモビリティ コントローラ モードに変更します。

ステップ 2	**write memory**
	
	例：
	`Switch# write memory`
	
	`Building configuration...`
	`Compressed configuration from 13870 bytes to 5390 bytes[OK]`
	`Switch#`	

ステップ 3	**reload** [*LINE* | **at** | **cancel** | **in** | **slot** *stack-member-number* | **standby-cpu**]
	
	例：
	`Switch# reload slot 3`
	`Proceed with reload? [confirm] y`	

ステップ 4	**no wireless mobility controller**
	
	例：
	`Switch(config)# no wireless mobility controller`
	`%`
	`Mobility role changed to Mobility Agent.`
	`Please save config and reboot the whole stack.`
	`Switch(config)#`
		モビリティ コントローラ モードのスイッチをモビリティエージェント モードに変更します。

ステップ 5	**write memory**	

	コマンドまたはアクション	目的

	例：
	`Switch# write memory`
	
	`Building configuration...`
	`Compressed configuration from 13870 bytes to 5390 bytes[OK]`
	`Switch#`	

ステップ 6	**reload** [*LINE* | **at** | **cancel** | **in** | **slot** *stack-member-number* | **standby-cpu**]
	
	例：
	`Switch# reload slot 3`
	`Proceed with reload? [confirm] y`	

関連トピック

モビリティ コントローラ モード, (4 ページ)

RTU ライセンスのモニタリングおよびメンテナンス

コマンド	目的
show license right-to-use default	デフォルトのライセンス情報を表示します。
show license right-to-use detail	スイッチスタック内のすべてのライセンスの詳細情報を表示します。
show license right-to-use eula {evaluation | permanent} show license right-to-use eula {evaluation | permanent}	エンドユーザ ライセンス契約を表示します。
show license right-to-use mismatch	一致しないライセンス情報を表示します。
show license right-to-use slot *slot-number*	スイッチスタック内の特定のスロットのライセンス情報を表示します。
show license right-to-use summary	スイッチスタック全体のライセンス情報の要約を表示します。
show license right-to-use usage [**slot** *slot-number*]	スイッチスタック内のすべてのライセンスの使用状況に関する詳細情報を表示します。

コマンド	目的
show switch	ライセンスのステータスを含むスイッチスタック内のすべてのメンバの詳細情報を表示します。

関連トピック

イメージ ベース ライセンスのアクティブ化, （6 ページ）
例：RTU イメージ ベースのライセンスのアクティブ化, （13 ページ）
ap-count ライセンスのアクティブ化, （8 ページ）

RTU ライセンスの設定例

例：RTU イメージ ベースのライセンスのアクティブ化

次に、IP Services イメージ ライセンスをアクティブ化し、特定のスロットの EULA を受け入れる例を示します。

```
Switch# license right-to-use activate ipservices slot 1 acceptEULA
% switch-1:stack-mgr:Reboot the switch to invoke the highest activated License level
```

次に、評価用ライセンスをアクティブ化する例を示します。

```
Switch# license right-to-use activate ipservices evaluation acceptEULA
% switch-1:stack-mgr:Reboot the switch to invoke the highest activated License level
```

関連トピック

イメージ ベース ライセンスのアクティブ化, （6 ページ）
RTU ライセンスの設定に関する制約事項, （1 ページ）
Right-To-Use ライセンス, （2 ページ）
RTU ライセンスのモニタリングおよびメンテナンス, （12 ページ）

例：RTU ライセンス情報の表示

次に、スイッチスタックのアクティブ スイッチからの統合 RTU ライセンス情報の例を示します。スタック内のすべてのメンバのライセンス レベルは同じです。評価 AP-Count ライセンスをアク

ティブ化すると、追加 AP-Count ライセンスは無視されます。Ap-Count ライセンスの最大数は、評価がイネーブルの場合に使用できます。

```
Switch# show license right-to-use summary

License Name       Type      Period left
----------------------------------------
 ipservices      Permanent      Lifetime
----------------------------------------

License Level In Use: ipservices
License Level on Reboot: ipservices
```

次に、永久ライセンスと追加ライセンスのサマリーを示します。評価 AP-Count ライセンスはディセーブルで、スイッチ スタック内でアクティブ化された追加 AP-Count ライセンスの総数が示されています。使用中の AP-Count ライセンスは、それらのライセンスが接続されていることを意味します。

```
Switch# show license right-to-use summary

  License Name    Type          Count      Period left
---------------------------------------------------------------
  ipservices     permanent      N/A         Lifetime
  apcount        base           0
  apcount        adder          40          Lifetime

---------------------------------------------------------------

License Level In Use: ipservices
License Level on Reboot: ipservices eval
Evaluation AP-Count: Disabled
Total AP Count Licenses: 40
AP Count Licenses In-use: 10
AP Count Licenses Remaining: 30
```

次に、RTU のデフォルトのライセンスを示します。デフォルトのライセンスは事前にインストールされており、削除したり、移動したりできません。アクティブ化されているライセンスがない場合、スイッチは再起動後にデフォルトのライセンスを使用します。

```
Switch# show license right-to-use default

Slot#       License Name         Type
-------------------------------------
    1            lanbase    Permanent
-------------------------------------

Slot#       License Name         Type
-------------------------------------
    2            lanbase    Permanent
-------------------------------------

Slot#       License Name         Type
-------------------------------------
    3            lanbase    Permanent
-------------------------------------
```

次に、コントローラの統合 RTU ライセンス情報の例を示します。評価 AP-Count ライセンスがアクティブ化されると、基本および追加の AP-Count ライセンスは無視されます。AP-Count ライセンスの最大数は、評価がイネーブルの場合に使用できます。

```
controller# show license right-to-use summary
 License Name    Type     Count   Period left
-----------------------------------------------
 apcount      evaluation  25    Expired
```

```
-------------------------------------------

Evaluation AP-Count: Enabled
Total AP Count Licenses: 25
AP Count Licenses In-use: 2
AP Count Licenses Remaining: 23
```

次に、RTU のデフォルトのライセンスを示します。デフォルトのライセンスは事前にインストールされており、削除したり、移動したりできません。アクティブ化されているライセンスがない場合、コントローラは再起動後にデフォルトのライセンスを使用します。

```
controller# show license right-to-use  default
Slot#    License Name    Type           Count
----------------------------------------------------
  1        apcount         base          10
```

例：RTU ライセンスの詳細の表示

次に、スロット 1 の RTU ライセンスのすべての詳細情報の例を示します。

```
Switch# show license right-to-use detail slot 1
Index 1
  License Name    : ipservices
  Period left     : Lifetime
  License Type    : Permanent
  License State   : Active, In use
  License Location: Slot 1
Index 2
  License Name    : ipservices
  Period left     : 90
  License Type    : Evaluation
  License State   : Not Activated
  License Location: Slot 1
Index 3
  License Name    : ipbase
  Period left     : Lifetime
  License Type    : Permanent
  License State   : Active, Not In use
  License Location: Slot 1
Index 4
  License Name    : ipbase
  Period left     : 90
  License Type    : Evaluation
  License State   : Not Activated
  License Location: Slot 1
Index 5
  License Name    : lanbase
  Period left     : Lifetime
  License Type    : Permanent
  License State   : Active, Not In use
  License Location: Slot 1


Controller# show license right-to-use detail slot 1
Index 6:  License Name: apcount
          Period left: Expired
          License Type: evaluation
          License State: Active, In use
          License Count: 1000
          License Location: Slot 1
Index 7:  License Name: apcount
          Period left: Lifetime
          License Type: base
          License State: Active, Not In use
          License Count: 0
```

```
          License Location: Slot 1
Index 8:  License Name: apcount
          Period left: Lifetime
          License Type: adder
          License State: Not Activated
          License Count: 0
          License Location: Slot 1
```

例：RTU ライセンスの不一致の表示

この例では、スタック内のスイッチのライセンス情報と、メンバ スイッチの不一致ステータスを示します。メンバ スイッチがアクティブ スイッチと一致している必要があります。

```
Switch# show switch

Switch/Stack Mac Address : 1c1d.8625.7700 - Local Mac Address
                                                H/W   Current
Switch#   Role        Mac Address     Priority Version  State
-------------------------------------------------------------------------------
*1       Active   1c1d.8625.7700     15     V02     Ready
 2       Standby  bc16.f55c.ab80     7      V04     Ready
 3       Member   580a.2095.da00     1      V03     Lic-Mismatch
```

（注） ライセンスの不一致を解決するには、まず、RTU ライセンスのサマリーを確認します。

```
Switch# show license right-to-use
```

次に、アクティブ スイッチと同じライセンス レベルとなるように、一致していないスイッチのライセンス レベルを変更します。この例では、アクティブ スイッチと一致するように IP Base ライセンスをメンバ スイッチに対してアクティブ化したことを示します。

```
Switch# license right-to-use activate ipbase slot 3 acceptEULA
```

例：RTU ライセンス使用状況の表示

次に、スイッチ スタックの詳細なライセンス使用状況の例を示します。スロット 1 の IP Services ライセンスは永久ライセンスで、1 日使用しています。スロット 2 の AP-Count ライセンスは、評価に使用できる状態です。EULA に同意しており、使用中の状態であることが示されていますが、再起動後に評価ライセンスは非アクティブ化されます。

```
Switch# show license right-to-use usage

 Slot#  License Name     Type     usage-duration(y:m:d)  In-Use  EULA
-------------------------------------------------------------------------------
    1         ipservices    Permanent               0 :10:27      yes    yes
```

```
    1         ipservices   Evaluation                0 :0 :0        no     no
    1             ipbase    Permanent                0 :0 :9        no    yes
    1             ipbase   Evaluation                0 :0 :0        no     no
    1            lanbase    Permanent                0 :11:12       no    yes
-------------------------------------------------------------------------------

Slot#       License Name         Type  usage-duration(y:m:d)   In-Use   EULA
-------------------------------------------------------------------------------
    2         ipservices    Permanent                0 :3 :25      yes    yes
    2         ipservices   Evaluation                0 :0 :0        no     no
    2             ipbase    Permanent                0 :0 :0        no    yes
    2             ipbase   Evaluation                0 :0 :0        no     no
    2            lanbase    Permanent                0 :7 :2        no    yes
-------------------------------------------------------------------------------

Slot#       License Name         Type  usage-duration(y:m:d)   In-Use   EULA
-------------------------------------------------------------------------------
    3         ipservices    Permanent                0 :6 :15      yes    yes
    3         ipservices   Evaluation                0 :0 :0        no     no
    3             ipbase    Permanent                0 :0 :0        no    yes
    3             ipbase   Evaluation                0 :0 :0        no     no
    3            lanbase    Permanent                0 :8 :11       no    yes
-------------------------------------------------------------------------------
```

次に、コントローラの詳細なライセンス使用状況の例を示します。

```
Controller# show license right-to-use usage
Slot#  License Name     Type     usage-duration(y:m:d)  In-Use  EULA
-------------------------------------------------------------------------
1      apcount        evaluation   0 :3 :3                yes   yes
1      apcount        base         0 :0 :0                no    yes
1      apcount        adder        0 :0 :0                no    no
```

RTU ライセンスに関する追加情報

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
この章で使用するコマンドの完全な構文および使用方法の詳細。	*System Management Command Reference (Catalyst 3850 Switches)System Management Command Reference (Cisco WLC 5700 Series)*
RTU AP イメージ プレロード機能	*System Management Configuration Guide*（*Cisco WLC 5700 Series*）

標準および RFC

標準/RFC	Title
なし	—

MIB

MIB	MIB のリンク
本リリースでサポートするすべての MIB	選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、およびフィーチャ セットに関する MIB を探してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。 http://www.cisco.com/go/mibs

シスコのテクニカル サポート

説明	Link
シスコのサポート Web サイトでは、シスコの製品やテクノロジーに関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、マニュアルやツールをはじめとする豊富なオンラインリソースを提供しています。 お使いの製品のセキュリティ情報や技術情報を入手するために、Cisco Notification Service（Field Notice からアクセス）、Cisco Technical Services Newsletter、Really Simple Syndication（RSS）フィードなどの各種サービスに加入できます。 シスコのサポート Web サイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザ ID およびパスワードが必要です。	http://www.cisco.com/support

RTU ライセンスの機能履歴と情報

リリース	機能情報
Cisco IOS XE 3.2SE	この機能が導入されました。